

茨城県地域リハビリテーション専門職員研修募集要項

1 研修の目的

県内のリハビリテーション専門職員に対し、専門研修を実施することにより資質の向上を図るとともに、県内のリハビリテーションの推進を図ることを目的とする。

2 研修区分及び研修対象職種

(1) 初任者研修

(実務経験) 概ね3年未満

(研修場所) 研修推進支援センター：医療法人筑波記念会「筑波記念病院」

(研修期間) 標準モデル：週1回の研修とした場合6ヶ月で修了

(研修対象職種) 県内のリハビリテーション実施機関に勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等

(2) 中堅者専門研修

(実務経験) 概ね3年以上

(研修場所) 県支援センター：茨城県立医療大学付属病院

(研修期間) 標準モデル：週1～2回の研修とした場合3ヶ月で修了

(研修対象職種) 県内のリハビリテーション実施機関に勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、心理職等

3 申し込み方法等

(1) 申し込み方法

希望研修の1ヶ月前までに、別紙「研修員受入依頼書」により申し込むものとする。

(2) 書類提出先

〒300-0331

茨城県稲敷郡阿見町阿見4733

茨城県立医療大学付属病院 病院管理課

4 その他

(1) 研修日程を修了した者については、修了証を発行する。

(2) 研修員派遣に伴う旅費等は研修員所属機関の負担とする。

(3) 研修員受入に伴う事務経費等は、研修受入機関（県支援センター及び研修推進支援センター）の負担とする。

1 初任者研修

研修推進支援センター（筑波記念病院）研修プログラム

(1) 基本研修コース

区分		単位	研修内容（例）
開講式		1	オリエンテーション、研修説明、院内案内等
一般病棟	急性期	7	2～3例を担当 ・医学的管理、治療の流れ、クリティカルパス ・急性期の初期評価、訓練の流れと目的・意義 ・リハビリテーション実施計画書 ・カンファレンス ・安全管理・院内感染予防等
回復期病棟	回復期	7	2～3例を担当 ・クリティカルパス ・回復期の訓練の流れと目的・意義 ・回復期カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・チーム医療（院内連携と院外連携）
療養病棟		2	・療養病棟での訓練の流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
老健施設	維持期	2	・入所リハと通所リハの流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
外来訪問		2	・外来リハと訪問リハの流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
小児		2	・小児リハの流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
修了式		1	総括と修了書授与等
計		24	

- ※ 急性期から在宅までの流れを意識しながら、地域リハビリテーション・マインドで研修しましょう。
- ※ クリニカル・クラークシップ形式で研修し、毎回レポートを提出していただきます。
- ※ 1単位は、1日です。
- ※ 標準モデルは週1回、24回の全日程を6ヶ月で修了となります。
- ※ 研修職員の要望により、標準モデルの夜型も可能です。
（例）・週2回、3ヶ月で修了
・特定分野の回数を増加可
- ※ 希望により特別養護老人ホーム等の福祉施設での体験研修も可能です。

(2) 小児領域コース

- 時 期：12月、3月を除く毎月第4土曜日（午後若しくは夕刻）に実施する。
- 会 場：基本的に筑波記念病院とする。
- 研修内容：
 - ア 事例検討
 - ・指導者のリハビリテーション治療のデモンストレーション
 - ・リハビリテーション専門職員が各職場で担当する対象児のVTRによる事例検討
 - イ 講義
 - ・リハビリテーション専門職員が希望するテーマに基づく内容
 - ウ ハンドリングの実技指導
 - ・発達障害児の療育関係

(3) その他

- ・ プログラムについては、一部変更となる場合があります。
- ・ 上記研修修了者等に関するフォローアップとして、個別的、実践的な相談・助言を含めた技術指導等を行います。

2 中堅者専門研修

県支援センター（茨城県立医療大学付属病院）研修プログラム

専門コース	嚙下障害	重度障害者	小児リハ	回復期リハ病棟	シーティング・補装具	(神経) 難病系	リハ看護	リハ臨床心理	MSWの役割																							
担当部門	医師・OT ST	PT・OT・ NS	医師・ PT・OT	専従職員・ 3A NS	医師・ PT・OT	医師・ PT・OT	NS	CP・ 精神科医	MSW																							
研修担当 責任者	オリエンテーション																															
担当部門	回数①	評価・訓練の概要	評価・訓練の概要	診察・評価・ 訓練の概要	入院までの流れ	器具診・車椅子診での 症例を通じた実際の処 方・作製・チェックア ウト・装着訓練	診察・評価・訓 練の概要	症例を通じた実際の看護	評価・訓練の 概要	面接法																						
	②	症例を通じた実際の 評価(VFを含む) ・訓練	症例を通じた実際の 評価・訓練・ケア	症例を通じた実際の 診察・評価・訓 練・ケア	入院日の動き		実際の診察・評 価・訓練・ケア		精神科医の関わり	OTとの関係	社会保障制度																					
	③				症例を通じた実際の 評価・ゴール設 定・訓練・看護						MSWによる支 給体系の講義	MSWの対応	MSWとの関係	CPとの関係																		
	④														NS(認定)の 対応	医師・CPの対 応	医師の対応	医師との関係	NSとの関係													
	⑤																			PTの対応	STの対応	STの対応	セラピストとの 関係	ケアマネとの関係								
	⑥																								OTの対応	MSWの対応	MSWの対応	MSWとの関係	STとの関係			
	⑦																													まとめ	水	火・木
	⑧																															
関連部門	①	NS(認定)の 対応	医師・CPの対 応	医師の対応	入院までの流れ	MSWによる支 給体系の講義	MSWの対応	MSWとの関係	精神科医の関わり	NSとの関係																						
	②	PTの対応	STの対応	STの対応	家屋評価		STの対応	セラピストとの 関係	OTとの関係	ケアマネとの関係																						
	③	OTの対応	MSWの対応	MSWの対応	介護保険との連 携		MSWの対応	MSWとの関係	STとの関係	CPとの関係																						
研修担当 責任者	まとめ																															
必須曜日				水	火・木																											

※ 上記専門コースの中から、希望のコースを選択してください。(表のプログラムは一例)

その他希望がある場合は、相談可能

※ 標準モデルは、週1～2回、3ヶ月で修了となります。

研修員の要望により標準モデルの変更は可能 (例)・週2～3回、2ヶ月で修了

※ 関連研修会、カンファレンス等へはプログラム外にできるだけ参加してください。

平成 年 月 日

茨城県地域リハビリテーション
支援センター長 殿

医療機関等の名称
所在地
代表者氏名

印

研修員受入依頼書

このことについて、下記のとおり研修を依頼したいので、よろしくお願ひします。

1 研修員

住所

氏名

生年月日

年齢

所属

職名

2 研修の区分

(いずれかに○を付け、中堅者専門研修希望者はコース名を記してください)

- ・ 初任者研修
- ・ 中堅者専門研修 () コース

3 研修期間

平成 年 月 日 () ～ 平成 年 月 日 ()

4 その他

5 添付書類

履歴書

資格を証する書面の写し

研修機関案内

1 初任者研修：研修推進支援センター（筑波記念病院）

(1) 住所・連絡先等

〒300-2622

つくば市大字要1187-299

医療法人筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション部

TEL 0298-64-1212

(2) 交通機関等

ア 専用送迎バス

無料の送迎路線バスを運行しております。日曜・祝日・年末年始は運休です。路線、運行時間など詳しくは、お電話（029-864-1212）または窓口でお尋ね下さい。

イ バス

- ・常磐線土浦駅より関東鉄道バス「つくばセンター行き」
つくばセンター下車（所要時間約30分）
つくばセンターターミナルより筑波記念病院まで車で約10分です。
- ・常磐線荒川沖駅より関東鉄道バス「つくばセンター行き」
つくばセンター下車（所要時間約40分）
つくばセンターターミナルより筑波記念病院まで車で約10分です。
- ・常磐線ひたち野うしく駅より関東鉄道バス「つくばセンター行き」
つくばセンター下車（所要時間約40分）
つくばセンターターミナルより筑波記念病院まで車で約10分です。

ウ 電車

つくばエクスプレス つくば駅下車

エ タクシー

常磐線土浦駅・荒川沖駅・ひたち野うしく駅よりタクシー約25分

オ 車

常磐道谷田部インター・桜土浦インターより約25分

国道408号線（学園西大通り）沿い

筑波大学付属病院北2km

国土地理院北隣

※ 研修に伴い宿泊が必要な場合は、研修員各自において手配してください。

筑波記念病院ホームページアドレス

<http://www.tsukuba-kinen.or.jp/>

2 中堅者専門研修：県支援センター（茨城県立医療大学付属病院）

(1) 住所・連絡先等

〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4733

茨城県立医療大学付属病院（病院管理課）

TEL 0298-88-9200

(2) 交通機関等

ア 電車・バスをご利用の場合

JR 常磐線土浦駅または荒川沖駅で下車

土浦駅（西口1番バス乗り場）から約25分

阿見中央公民館行（又は若栗行き、下小池行き）で「県立医療大学入口」下車

荒川沖駅（東口1番バス乗り場）から約15分

東京医科大学霞ヶ浦病院行バス（1時間に1本程度）「県立医療大学前」下車

イ お車をご利用の場合

常磐自動車道「桜土浦ICから約30分」

※ 研修に伴い宿泊が必要な場合は、研修員各自において手配してください。

茨城県立医療大学付属病院ホームページアドレス

<http://www.hosp.ipu.ac.jp/>

■所在地略図

